



第九たいむず

No.37 2015.2.26 通刊 1130号 担当 幸代

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0863 高崎市聖石町9-13(赤羽方) TEL/FAX:027-322-0996 緊急 090-1828-8052(あきら)



伊語で「乾杯の歌」の練習が始まり覚えなければならぬ曲が増えてきました。初めての方は大変かと思いますが録音できるものをお持ちの方は利用するのもお勧めですよ。

◆ 団員の皆様にお願ひ

毎週前半の練習が終わった後に中村副団長から連絡事項があります。おしゃべりなどしないで、ぜひよく聞いていただくようお願い致します。

◆ イーゴリ公の衣装について

合唱団では過去に2回イーゴリ公を演奏していますが女性はベールを使用しました。持っている方は来週3月5日に持って来てください。無くしてしまった方や持っていない方は用意しますので申請してください。

◆ メイコンサートの出欠について

本番当日の出席を確認します。出席簿の5月17日の欄に出られる方は○を出られない方は×を3月12日までに記入してください。

◆ 名札について

以前、名札をつけて名前を覚えてもらいましょうとお願いしたことがありましたが、最近私も含めてつけている方が少なくなってきました。新しい方が増え団員の人数も多くなり役員もなかなか覚えきれていません。様式はどんなものでも良いです。つけて皆さんに名前を覚えてもらいましょう。

◆ 第8回ヨーロッパ公演 関連ニュース

★申込受け付け中です。募集案内に付いている、申込書に必要事項を記載し、申込金30,000円と団費17,000円(合計47,000円)を添えてお申し込みください。(団員資格を得ます)

次に、うすいピンク色の用紙の旅行社(ICEC)への参加申込書を団に提出してください。

(2月28日まで) * * 後で追加は航空便の枠取りが厳しいので、可能性のある方はとりあえず申し込んでください。後でキャンセルはできます * *

参加申込金40,000円はICECに銀行振込でお支払ください。(個人名のみで可)

★第2回海外特別練習が22日(日)シンフォニーホールで行われました。

70名程の団員が集まり、ドイツで歌う予定の「日本の歌」、「ドイツの歌」を練習しました。充実した練習が行われました。現在80人超の参加申込みがあります。立派な演奏会ができそうです。

★公演旅行参加者を対象に、特別練習日に「第九たいむず 号外」を発行しています。

旅行の連絡事項、旅行関連の資料、トリビアなどが主体です。特別練習を欠席された方、参加できない方でご希望の方は受付役員、又はバス大里へお申し出ください。ホームページにもアップしています。

◆ 今後の予定

3月15日(日) 第3回海外公演特別練習 13:30~16:00 中央公民館集会ホール

4月 5日(日) メイコンサートの特別練習10時~16時 中央公民館集会ホール

5月17日(日) 「高崎第九合唱団メイコンサート2015」(群馬音楽センター)
 メイコンサート終了後メトロポリタンにて打ち上げ
 5月21日(木) 2015年総会 ★5月28日(木) 練習お休み
 6月 4日(木) 2015年第九発声式
 8月23日(日) サマーレッスン
 10月17日(土) 18日(日) 軽井沢合宿
 12月19日(土) 第42回第九演奏会

◆「メイコンサート2015」にむけて 練習用CD検討中です

メイコンサートでは、日本の歌、ドイツの歌、イーゴリ公、椿姫と、合計十数曲取り組まねばなりません。経験者はともかく、初めて取り組む方の為、なにがしかの練習用CDを先生方のご協力を頂き作成検討中です。もう少しお待ち下さい。ご自身で練習録音などして、頑張ってください。

◆ イベント情報

◎NPO法人「三曲合奏研究グループ」第22回邦楽春の祭典 4月12日(日)13:00開演

バスの大里さんが所属している、邦楽研究グループの恒例の演奏会です。同グループは、高崎近在の箏(琴)、尺八の先生方一門が流派を越えて集い、学校への邦楽体験教室、各種施設への訪問演奏などをして、邦楽の普及を図っています。そのメインの活動としての演奏会です。市民文化会館にて。入場無料(チャリティー募金があります)是非ご来場ください。

◆ すみだの第九(第31回国技館5000人の第九コンサート) 報告

22日(日)「すみだ5000人の第九」に高崎第九より7名が参加し両国国技館で歌ってきました。

★村上香織さん(ソプラノ)の参加報告投稿

高崎第九合唱団の演奏会以来、第九を聞くことすらほとんどなかった。そのため、ここ数週間はCDを繰り返し聞いてはいたものの「歌詞を覚えているだろうか」と心配だった。しかし、本番が始まるとそんな不安は消えた。

最初の男声合唱の『Freude』という声に押される感じがして「すごい！」と

言いそうになった。そして、ソプラノ。他のパート

は会場が広いので遅れて聞こえてくるのでただタクトを見てひたすら歌った。途中、『Brüder』のところになると赤羽先生が『兄弟よ』と言っている姿が脳裏に浮かんだ。客席にいる方々に『兄弟よ』と呼びかけているようでもあり、日本の各地や海外から国技館に集まり共に歌っている皆さんに『兄弟よ』と呼びかけているようにも思えた。住まいも性別も国籍も違う人々が集まり、1つになって合唱を創り上げる(歌い上げる)ことの喜びを感じられる時間となった。

これを最後まで読んでくださった皆さん、いつか参加してみてもはどうですか?高崎とは違った経験ができます。

★ドイツから参加の皆さんへ、しっかり高崎第九トリアー公演を宣伝

海外からも10数カ国参加がありました。私達の近くにいたドイツ関係の皆さんに、高崎第九ドイツ公演の募集パンフレットを渡し、しっかり宣伝もしてきました。

打ち上げは全員で、恒例となったちゃんこ「霧島」で楽しくやりました。

◆ 今月のお誕生日♪ 2月生まれの皆さん♪おめでとうございます!

今月のお誕生日のみなさまをご紹介します♪(団員登録済の方を最終週に掲載します。)
 松田英子(A・2日) 桑原幸代(S・2日) 佐復芳美(S・4日) 外處典子(S・7日)
 鈴木昭代(A・8日) 大越則道(T・11日) 吉澤道子(A・12日) 諸橋麻理(A・17日)
 山本享靖(T・18日) 仙田美紀(S・19日) 辻雅夫(B・19日) 本木憂子(S・23日)
 小淵知子(A・24日) 平澤亜弥(A・24日) 萩原渉(T・28日)

